

平成 29 年 11 月 1 日号

消費生活 Q&A

Q 暖房器具の取り扱いで気を付けることを教えてください。

A 11月に入り、暖房器具を使う機会もこれから増えてきます。暖房器具は使い方を誤ると火傷や火災の危険があります。事故につながりやすい場面を再確認していきましょう。例えば、①ストーブの近くで洗濯物を干す②近くでスプレー缶を使用する(これらは離れていても引火のおそれがあります)③ストーブの近くで給油する④タンクぎりぎりまで給油する⑤カートリッジタンクの蓋の締め方がゆるい(これらは給油時の灯油が漏れて引火のおそれがあります)。これは炎が見えないファンヒーターなどの暖房器具でも同じです。何気ない日常に危険は潜んでいます。正しい使い方をし、また時折、窓を開けて換気も忘れずに、安全に暖をとるように気を付けましょう。

問合せ・・・消費生活センター ☎ (422) 2155